

きらり

酒田市農業委員会報 No.21



「よいしょ!! よいしょ!! 酒田女鶴で餅つき大会」 女鶴収穫祭 琢成小学校

特集

2011年 酒田の農業

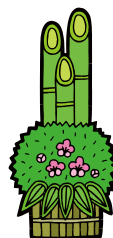
～新たなチャレンジ&期待すること～ (2、3、4面)

農機具の冬を越すための心得 (5面)

そうだったのか!! 『TPP』 (6面)

若手農業者リレーエッセー かぜ

麦わら通信 短信 (7面)

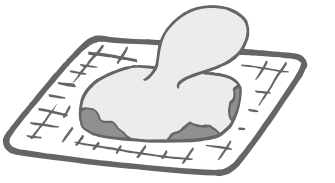


新年あけまして
おめでとう
ござります

23年 新春号



2011年 酒田の農業



スーパーの立場から今の農産物の状況をお話してみますと、安売り一辺倒から、鮮度、品質、顔の見える、近場の、出来立て、すぐ召しあがるなどのキーワードがある商品が売れているようです。少しずつ安売りから

酒田の農家のイメージはお米中心、野菜は片手間(ごめん)でしたが、直売所のおかげで随分変わりましたね。今は野菜が中心になって、お米はサブになっている農家さんが多いようです。他と違うもの、庄内には珍しいもの、加工でおいしいもの、安全・安心なものなど考えた野菜作りは、これからもまだまだ成長していくと思います。農家さんが元気にならないと酒田市全体の活性化にはなりません。もっと工夫して売れる、儲かる品作りで若い世代が後を引き継ぐような農家になってもらいたいですね。

期待
「食の変化に柔軟に」
上野 正道
株式会社ト一屋
青果部長



期待
「力強い野菜の味の追求」
忍 トフー
加藤 ル・ポット
シェフ




酒田にはおいしい農産物がいっぱい

二五年前、私が料理人として

だわり品、味の良い品へ移りつつあります。また食の常識は昔なら考えられないことが今は平然と当たり前になっています。包丁を使わない(要らない)料理、ゴミが出るのを嫌う主婦、主食にお金を掛けずに娯楽に掛けるなど、でもそれが常識なら合わせていかないと取り残されます。常に買い物動向をチェックし、今の常識がどこにあるのか知っておかないと大変な時代です。

酒田に来た時から感銘し続けているのが、地域に根付いた個性の強い在来野菜の主張力です。この決して広くはない庄内エリアですが、肥沃な土壌に季節を通じ四季折々多種多様な野菜が存在します。これは料理人として常に刺激し続けられており、ここで仕事ができることを幸せに思います。

チャレンジ
「次世代に繋げる農業」
玉木 幸一
新規就農者



以前、私が勤めていた企業は農業参入を行ったことがあり、




畜舎での作業の様子

それには、作り手側は今以上力強い野菜の味の追求をしていただきたいと思います。それが

酒田に期待することです。そして「食の都庄内」を作り上げていきましょう。

私の酒田の農業に期待することです。

期待
「地域のブランド方向上を」
阿部 利明
庄内米穀株式会社
社長



昨年、山形県期待の水稲新品種「つや姫」が本格的にデビューしました。我々、お米販売業者にとっては、消費者からどのような評価を受けるのか、当初期待半分、不安半分といったところでしたが、お客様からの評判も上々で、贈答品として送ってもらった消費地の方から、「とてもおいしかった」と直接ご注文

私もその参入事業に携わっていました。その企業には色々な自治体から誘致の申し込みがあり、何度も視察に伺い、自治体の方から様々な話を聞くことができました。企業参入を誘致している理由は自治体によって様々ですが、共通していることは、耕作放棄地が年々増え続け、手に負えなくなり企業誘致を決意したということでした。「二〇年前はこうなるとは誰も思っていなかった」と自治体の方の言葉が印象的でした。




地元産をふんだんに使った料理

新たなチャレンジ&期待すること

明けましておめでとうございます。農業を取り巻く状況は日々移り変わっています。新年を迎え、新規就農者や消費者が、これからの酒田の農業についてどんな考えを持っているのか、「こうしたい!」「こうすれば?」などご意見をいただきました。

「光風」
高橋 友美
新規就農者
中平田地区



昨年秋、東京・神奈川での暮らしを経て、酒田で農業をするために帰ってきました。これまで、農家も手伝いも嫌いでしたが、今は面白く、素敵な職業だと思っています。創造・デザインの見点から見ると無限の可能性があり、農業人は格好いと感じていたからです。信念は、仕事・ライフスタイルに直結し、働きは地域社会にダイレクトに貢献できます。そして、知識・技術を持ち、自然と向き合っているいきいきと働く姿はかなり魅力的です。地元を離れてそれに気づかせてもらいました。

そんな私が志すのは、食育に根ざした農業です。生産者として、安全でおいしい作物を作ること、安全でおいしい作物を作ることを軸とし、食材がどのような経緯で食卓に上るのかを消費者、子ども達に伝えることも役割だと思っています。食べることとの大切さ、食べる幸せを発信

現在が家業である畜産業の手伝いをしながら、にんにく栽培、燻たん作り・販売をしています。地域の皆様、見守っていただくと共にコミュニケーションをとらせていただけたら幸せです。

私自身庄内洋食調理人の会(庄内D・E・Cクラブ)に加盟し、ここ何年かで盛り上がりを見せてきた地産地消運動「食の都庄内」づくりに参加しています。

農家の方々とできるかぎり意見交換し、共に考え、そして庄内野菜が京野菜や加賀野菜のようにブランド化できるよう、私の役割としてお客様に情報発信し続けていかなければいけないし、特に庄内には京の食文化が伝えられ食通の方が多いので、家庭では召し上がれない野菜の使い方で提供していきたいと考えています。

この美田を次の世代に渡すには、今の世代が「儲かる農業」を実践し、存続しなければなりません。それと同時に、農業を魅力ある職業として定着させ、新規就農者を受け入れる準備を作っていたらいいと思います。私もこれから、今の世代の農業者の一員として、次の世代に繋げる農業に取り組みたいと考えています。

美田で知られる庄内平野も、二〇年後には原野に変わっているかもしれません。

庄内の農業もその兆候がはじめていると思います。全国有数の美田で知られる庄内平野も、二〇年後には原野に変わっているかもしれません。

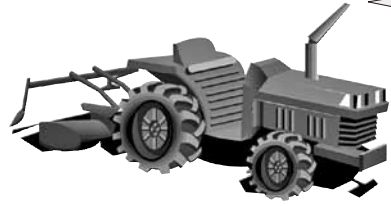
今年もおいしい農産物を育てるための一手間を忘れずに

簡単解説

農機具の冬を越すための心得

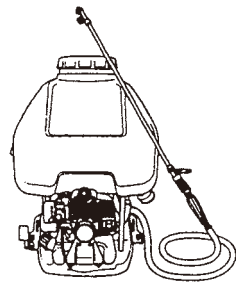
一年間お世話になった農業機械、メンテナンスをしっかりとしないとトラブルの原因になります。毎年お世話になる機械を長持ちさせるため、また春スムーズに使えるよう冬場の保管をしっかりと行いましょう。

トラクター・コンバイン等



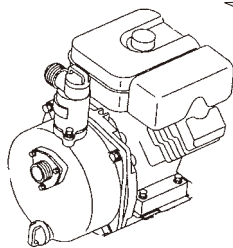
ラジエターの不凍液の濃度確認をする。冬期間は気温がマイナスになる時が多くあります。濃度が薄いと凍る場合がありますので、必ず点検しましょう。

セット動噴・動力噴霧機・散布機



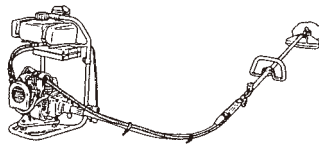
薬剤タンクを取り外しタンク内の薬剤の清掃をします。水抜きも忘れずに行ってください。動散はシャッターが固着したり、金属部が腐食することがあります。水洗いをして良く乾かし、金属部に潤滑剤などを吹きつけておくと効果的です。

エンジンポンプ



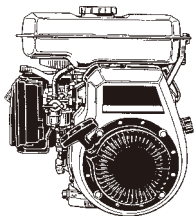
エンジンポンプは主に春から夏に多く使いますが、冬期間水抜きをしないでそのままにしていると、ケース内の水が凍結し割れる恐れがあります。必ず水抜きはしておきましょう。

2サイクルエンジン(混合ガソリン)



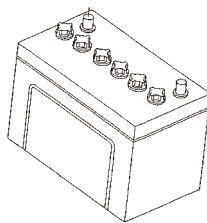
燃料タンク内に燃料入れたままにしておくと燃料が変質してしまいます。長期保管の場合は燃料を抜いておきましょう。

4サイクルエンジン



2サイクルエンジンと同じく燃料タンクのガソリンは抜きましょう。同様にキャブレターのフロート内のガソリンも抜いておきましょう。

バッテリー



シーズン後格納する場合は、バッテリー端子を外します。外す順序として、マイナス端子からプラス端子。取り付ける場合は、その逆から行います。

【春になったら……】

オイルの量は大丈夫ですか？ 量不足と汚れはエンジンの焼き付きの原因となります。作業前は必ず点検しましょう。

(千葉明委員)



特長は「白さ」「つや」「甘み」

文を頂くなど、想像していた以上に反響がありました。昨年、猛暑の影響でお米の品質が低下する中、つや姫は素晴らしい品質で、私たちが自信を持ってお客様に勧めることができました。農産物を販売する時、消費者の心をつかむためには作物自体の品質の高さはもちろんですが、産地の自然環境や生産者のこだわり、安全性など「地域そのもののブランド力」が大きく影響すると思います。ここ庄内地方北部は米だけに限らず、刈屋梨、庄内柿、メロン、いちごなどの果樹、野菜など全国に誇れる農産物が数多くあります。生産者の方、そして我々それを販売させてもらう者も、この地域の魅力をもっと消費者の方に発信し、ブランド力の向上に努めましょう。

「地産地消の生活ができる幸せ」
川名 恵子 消費者
飲食店を始めてから三五年、いろいろな職業の方々と関わり、景気の良し悪しによって如実に影響を受けるこの職業、酒田の商売の元気は農業の元気、経済の上下向も皆さんの豊かさに託されていると思っています。一〇年前から農家の経営を取り乱す行政の動向や作物の出来の良し悪しはありますが、それでも日々作り続けて下さる農産物を私たち消費者は、お客様や家族の健康を考え、より安心・新鮮を求め、どこか何かがおいしいか目と手で確かめ、手に入れることができます。酒田は、地産地消の生活をするには、とても良い環境です。産直が近くにくつもあり、季節ごとの旬の農産物を、お腹いっぱい安心して食べられる幸せ、「おいしいね」「幸せだね」「作ってくれてありがとう」おいしい物を食べている時、みんな笑顔になることができます。

みどりの里 山居館で消費者に聞きました。【酒田の農業に期待することを一言!!】

「昔から農家が裕福でないと、どんな商売も良くならず、お金が回らないと言われてきました。まず農家が裕福で、後継者が生産意欲に燃え、喜んでいただけることを期待します。消費者の立場からも応援します。」 Kさん

「最近、米価が安くなって農業の経営が大変と報道されています。TPPへの参加で貿易自由化となると、農産物も価格の安いものが輸入されるようになり、大変結構なことのように聞こえます。これまで輸入農産物にはいろいろな問題があり、本当に安全で安心できる農産物が継続して輸入できるのか疑問に思います。農産物の輸入に対し、消費者こそがもっと真剣に考えなければならぬ気がします。農家の皆さんも経営が大変な中、農業サイドから積極的に消費者へPRをすれば良いと思いますがいかがでしょうか。」 Aさん

「安全・安心な農産物をお願いします。」

Rさん



新鮮な野菜を求めて賑わう山居館

そうだったのか!! 『TPP』



TPPとは

- ・「環太平洋経済協定」(トランス・パシフィック・パートナーシップ)のこと
- ・加盟国間での貿易自由化を目指す経済的枠組み
- ・取引されるすべての品目の関税を100%撤廃すること
- ・物品の輸出入以外にも、サービス(物質以外の)貿易、電子商取引、競争、政府調達(政府機関が発注するもの)、知的財産権、貿易に関する事項なども、障害を修正し規定する

経過

- ・2006年 協定発効: シンガポール、ニュージーランド・チリ・ブルネイの4カ国
- ・2008~10年 参加表明: オーストラリア・ペルー・ベトナム・アメリカ・マレーシア
- 関心検討: コロンビア・カナダ・韓国・中国・メキシコ・タイ

関係用語

- ・FTA: 自由貿易協定。国(地域)の間での、モノの関税や数量制限など貿易の障害となる壁を相互に撤廃する協定。
- ・EPA: 経済連携協定。国(地域)の間で、FTAの要素に加え、貿易以外の分野、人の移動や投資、政府調達、二国間協力等を含める包括的な協定。

つまり

・大きい順で表すと FTA<EPA<TPP

まとめると

・貿易関税撤廃だけではなく、「人、モノ、サービス、資本」が加盟国間で自由に行き来できる「経済統合」のこと

(松本国博委員)



東京 武蔵野市

麦わら通信

~売れています!! 酒田の農産物~

「麦わら帽子」一〇周年に向けて

新年明けましておめでとうございませう。

昨年は、夏場の異常気象の影響により、生産者の皆様のご苦労も並大抵ではなかったと思えます。「麦わら帽子」でもやはり、野菜の確保や客数などの面で大きく影響を受けました。今年はどうのような一年になるでしょうか。皆様の夢が広がるような素晴らしい年になることをお祈り申し上げます。

さて、今年で「麦わら帽子」は一〇周年を迎えることになりました。全国八市町の武蔵野市の友好都市の特産品を販売してきましたが、特に売り上げが一番大きいシェアを占めているのが酒田の特産品です。これは九年間変わらず、当店ではトップの売り上げとなっています。自分の故郷の商品の評判が良いということ、それは嬉しいことです。そして、それは同時にクオリティの高いものを作り続けることを、地道に取り組んでくださる生産者の方々の努力の賜



新年の準備で賑わう麦わら帽子

毎月第4金・土曜日は... 酒田フェアを実施中!

物でもあります。酒田産というブランドを確立し普及させる役割を担う一助になれるよう、これからも努力していきたいと思っております。

より良いものを作り続けてくださる酒田の生産者の皆様への九年間の感謝を胸に、さらに多くの人に魅力ある酒田産というブランドを広める責任と覚悟を持って一〇周年に向けて邁進していきたいと思っております。

(佐藤博幸・酒田市出身)

かぜ

~若手農業者リレーエッセー~



今年、春先の冷害から始まり夏は猛暑で、農作物には大打撃の一年になってしまいました。私が就農してから初めての経験でした。

私は今、JA酒田市袖浦青年部の副委員長をさせて頂いていただいています。今年度から酒田農業青年未来創造事業が始まりました。酒田市とJA庄内みどり、JA酒田市袖浦の両青年部と一緒に視察研修や勉強会などを企画し、酒田市をアピールしてより良い農作物を作つて、みんなで元気に明るく酒田を目指す事業です。両青年部の三役が何回も集まり視察研修内容を考え、企画が始まりました。九月上旬の視察研修では、東京都大田市場の卸業者を訪問し、

『はじめて』

袖浦地区・黒森 五十嵐 慎治

酒田市の気候に合い高需要の見込める青果物を模索しました。また、山形県のアンテナショップを訪問し、県内農産物の販売状況を視察しました。卸業者の担当者からは、スナックエンドウがこれから伸びてくるという話がありました。

一〇月下旬には、大田市場で酒田産花弁のブランド化を図るため市場職員との流通の勉強会と、酒田産花弁を取り扱う量販店の視察を行いました。

初めての企画でしたが両青年部が顔を合わせて、今後の酒田の農業を真剣に考えられたのではないかと思います。何よりも他のJA青年部との交流で、新しい出会いがあったことが収穫となったと思います。



市場職員との勉強会

短 信

平成二三年度酒田市 農業基準貸付金JUNON

平成二三年度酒田市農業基準貸付金は、一月開催の農政部会で決定予定です。基準貸付金の表は、二月に酒田市のホームページに掲載します。また、五月に

「きらり」春季号といっしょに配布します。

農業者年金受給者 説明会JUNON

農業者年金受給者説明会を二月上旬に開催します。日程は、決まりましたら対象者にお知らせします。

農業委員の定数が変わります

(平成23年12月1日の改選時から適用されます)

農業委員会ではこれまで委員の定数を38人(選挙委員30人、選任委員8人)で運営してきましたが、運営の効率化を図るため定数が29人となります。

各選挙区の定数は、次のとおりです。

第1選挙区(西荒瀬、酒田支店、酒田北部、飛島)	2人
第2選挙区(新堀、広野、広栄町)	2人
第3選挙区(浜中、袖浦、宮野浦)	3人
第4選挙区(東平田、中平田、北平田、こあら)	4人
第5選挙区(上田、本楯、南遊佐、上安、下安)	3人
第6選挙区(旧八幡町)	3人
第7選挙区(旧松山町)	2人
第8選挙区(旧平田町)	3人
計	22人
選任委員 7人(団体推薦・議会推薦)	合計29人

ひと 酒田のキラリな女性たち ✨ 「おばこグループ」



おばこグループの皆さん



梅の天日干し作業で大忙し

私達「おばこグループ」は、松山地区のおばこ梅栽培農家のお母さん5人で、グループを立ち上げて13年になりました。梅を使った商品はいろいろありますが、昔から食されている「梅干し」を、昔ながらの作り方にこだわり天日干しの自然食品として販売を始めました。

天候に左右され大変な面もありますが、地元の人々に消費してもらうのが一番うれしく、色が良く味もおいしいと言われるのを励みにしています。学校給食にも使ってもらい、産直などにも置いてもらっています。

私達グループも年々歳を重ねていきますが、お父さん達が一生懸命作った梅を梅干しに加工し、お互いに元気でいられるように気遣いながらこれからも頑張りたいと思っています。姉妹品として、「おいしそう」「うめ～酢」「ゆかり」「うめこさん」などもあります。

代表 富樫 成子 / 会員数5名

「おばこグループ」は、平成21年度山形県ベストアグリ賞を受賞しました。



赤しそ原液「おいしそう」づくり



商品づくりのアドバイスを受ける

一九七六年ブータン国王は、国民総幸福量（GNH）という経済指標を提唱した。二〇〇六年にランキングが発表されている。ベスト3はデンマーク・スイス・オーストリアでブータンは八位、最下位は一七八位のブルンジである。GDPトップ3の米国・中国・日本はそれぞれ二三位、八二位、九〇位である。一九四〇年代ある経済学者が「所得の大きさに比例し幸福も大きくなるが、所得が一定レベルに達すると幸福はそれ以上に大きくならない」と発表した。七〇年代には心理学者が「所得や富は個人の幸福に対して何ら影響を与えない」と結論付けた。そして、それは国民生活白書により証明されている。GDPは上昇しているが生活満足度は九〇年代以降下降しているのである。この傾向は他の先進国でも見られるという。最近の日本を振り返り実感を抱くのは私だけではないだろう。

兎にも角にも本年が幸多き年になることを期待して、あけましておめでとございます。

(k a z z)

